

仕 様 書

1 件名

外国人観光客動態分析業務委託

2 目的

本市では外国人観光客の誘致を推進しており、平成29年度から毎年、訪日外国人の動態分析調査を実施してきた。令和5年度においては、本格的にインバウンドが回復しており、外国人の消費動向も経年を通して変化していることが想定されるため、より直接的な観光施策を検討するにあたって、引き続き外国人動態分析調査を実施する。

今年度の調査については、訪日外国人のみを調査対象とし、各種データを活用して外国人観光客の動態を調査分析することにより、川崎市に来訪する外国人観光客の特徴を把握することを目的とする。

3 委託内容

本事業で委託する業務は、データ分析業務及び分析レポート作成業務とする。

訪日外国人の消費動向に着目することで、外国人観光客に向けたプロモーションに役立てることが可能な調査とすること。

(1) データ分析業務

受託者が利用可能な各種データを活用し、川崎市に滞在する外国人の特性、動向等を分析する。分析するデータの想定は次のとおりとし、効率的かつ効果的な調査実施方法を提案すること。調査方法や利用するデータの名称等を企画提案書に記載することとし、契約後に市と協議の上、詳細な分析内容を決定するものとする。

ア 使用データ想定

- (ア) クレジットカード等消費決済データ
- (イ) 携帯電話のローミングデータ
- (ウ) 政府機関等の統計情報（V-RESAS等）、オープンデータ等
- (エ) その他受託者が利用可能な情報

イ 分析対象期間

2023年1月～2023年12月

ウ 分析内容

次の項目について、詳細を市と協議のうえ設定し、分析すること。

- (ア) 基本調査（川崎市の宿泊者数や外国人の国籍等）
- (イ) 消費傾向調査（国籍別の傾向、国籍別の消費業種、準富裕層・アップーマス層など高単価な消費が見込まれる外国人の消費傾向等）
- (ウ) 滞在傾向調査（川崎市内での外国人の滞在地等）

- (エ) 周遊傾向調査（外国人の川崎市来訪前後の訪問地や川崎市内での具体的な周遊ルート等）
- (オ) その他本市と受託者が協議の上決定した調査

(2) 分析レポート作成業務

(1) で分析したデータを考察し、川崎市内での外国人観光客の動態についてのレポートを作成し、川崎市に提出する。

なお、レポートには次の項目を含むものとし、新型コロナウイルス感染症まん延以前との経年変化が把握できるように作成すること。

- ア 外国人の国籍等の属性
- イ 外国人のエリア別・属性別の推移
- ウ 訪日外国人による消費動向（属性別に分析）
- エ 川崎市内での訪日外国人の具体的な周遊状況及び川崎市来訪前後の訪問地（属性別に分析）
- オ その他川崎市在住・訪日外国人関連施策に資する項目

4 成果物

本委託事業の成果物として川崎市における外国人観光客動態分析レポート（紙媒体2部、電子データ）及び公開用に加工した外国人観光客動態分析レポート（電子データ）を提出する。

5 履行期間

契約日から令和6年3月15日

6 成果物の取り扱い

本業務委託の成果物に係る著作権は川崎市が保有するものとする。

7 留意事項

- (1) 受託者は適宜、業務の進捗状況について本市に報告するとともに、協議、説明、承認を要する業務については都度、確認を取りながら業務を進めるものとする。
- (2) 成果物を納品する前に本市への分析結果に関する説明を行うとともに、承認を得た上で製本及び納品を行うこと。
- (3) 本仕様書に定めのない事項については川崎市及び受託者の協議のうえ決定する。
- (4) (3)に関わらず、明示のない事項にあっても、社会通念上当然必要と思われるものについては本業務に含まれるものとする。